

定期試験時間割について

- 1. 今後の時間割変更等の連絡は、すべて掲示（Web サイトおよび学内掲示）にて行います。
- 2. 他学科科目を履修している学生は、それぞれの科目が設置されている学部・学科の時間割も確認してください。
- 3. 同一曜日講時に、二科目以上重なっている場合、および同一曜日に、今出川・京田辺両キャンパスで試験が実施され、移動時間として一コマ以上の空きがない場合は、至急、教務課に申し出てください。（ただし、科目の登録に問題がある場合は、申し出があっても対処できません）
- 4. 1月25日（土）・2月1日（土）・2月6日（木）は、定期試験予備日に設定されています。
定期試験当日に、交通機関不通・気象警報による全学一斉休講措置が適用された場合、予備日に振り替えて実施される場合がありますので注意してください。（全学一斉休講については履修要項最終ページを参照してください）

定期試験についての注意点

- 1. 授業最終週（1月20日～1月24日）は、授業と定期試験が混在する期間となります。
 - 授業最終週に実施される試験は、定期試験として取り扱われ、『定期試験時間割』に記載されています。
 - 定期試験を実施しない科目については、授業が行われます。休講となることもありますので、休講掲示を確認してください。
- 2. 定期試験は、『定期試験時間割』で確認してください。
 - 『定期試験時間割』は掲示板および本学 Web サイトにて掲示しています。
 - 配布および掲示の『定期試験時間割』に記載されている試験はすべて定期試験として取り扱われ、履修要項（29・30ページ参照）の「定期試験」「追試験」記載事項および以下の受験上の注意がすべて適用されます。
 - 『定期試験時間割』に記載されていないものは定期試験として扱われません。

定期試験受験上の注意

- 1. 学生証
学生証を持参していない場合は、受験できません。試験中は学生証を監督者が見やすいように机の上に置いてください。科目等履修生、単位互換履修生、聴講生は履修生証、聴講生証が必要です。
試験当日学生証を忘れた場合は、証明書自動発行機で仮学生証（発行手数料 100 円）を発行してください。
- 2. 試験時の座席指定
試験時の座席は指定されています。試験場入口に掲示してある座席表で確認し、指定の座席で受験してください。
- 3. チャイム
1月20日(月)～1月24日(金)の間：チャイムは授業時間に合わせて鳴ります。試験開始は監督者の指示に従ってください。
- 4. 遅刻
試験開始時刻から15分以上遅刻した場合は受験できません。また、遅刻した場合でも試験時間の延長は認められません。
- 5. 試験開始後の教室からの退出
試験開始30分後以降の教室からの退出については監督者の指示に従ってください。
- 6. 持込
受験の際、筆記用具および特別に持込を許可されたもの以外は机の上に置いてはいけません。下敷きの使用は原則として認められていません。一切可の場合でも、次の機器を持ち込むことはできません。また、時計として使用することもできません。
 - ・パソコン（モバイルPC等を含む）、タブレット端末
 - ・携帯電話
 - ・携帯音楽プレーヤー
 - ・ウェアラブル端末（腕時計型端末等）
 - ・その他、外部との通信機能又は映像・音声収録再生機能のある機器（電子辞書機能や計算機機能等を併せ持つ機器を含む）
- 7. 不正行為
不正行為をした場合にはその科目を0点とし、「同志社女子大学学生懲戒規程」により厳正に対処します。
- 8. 同志社大学の単位互換科目
同志社大学単位互換科目を履修している学生は、「同志社大学単位互換科目履修ガイド」3ページに記載されている定期試験に関する項目を熟読の上、受験してください。
- 9. その他
その他、試験中はすべて監督者の指示に従ってください。

定期試験時間（参考） ※試験時間は通常60分間ですが、90分間以内で行われる場合もあります。

I 講時	9：10～
II 講時	11：00～
III 講時	13：15～
IV 講時	15：00～
V 講時	16：45～

追試験について

履修要項参照

- ◆ 履修要項に記載の理由により、定期試験を受験できなかった場合は、追試験を願い出ることができます。
(遅刻・時間の間違い等、本人の不注意によるものは対象になりません。)

1. 申し込み期限

当該科目定期試験終了後、翌日事務室開室時間まで。

※ 別紙参照。TELによる仮受付でも対応可。

2. 提出書類

- ・ 追試験願 (教務課に備付)
- ・ 理由を証明する書類
診断書 (病気), 就職試験受験証明書,
延着証明書 (交通機関の事故) 等

※ 追試験願と証明書類は、できる限り同時に提出してください。

同時に提出できない時は、当該科目定期試験実施日より3日以内に提出してください。

※ 期日までに証明書類が提出されない場合、当該追試験願を取り消すものとします。

3. 実施期間

2月7日 (金)、2月10日 (月)、2月12日 (水)

4. 時間割発表

2月6日 (木) 14:00

※ 追試験実施の有無・受験の可否は、時間割表で確認してください。

- ◆ 履修要項に記載の理由により、指定された追試験日時に追試験を受験できない場合は、当該追試験当日の事務取扱時間終了時までに、教務課に相談してください。